

生きづらさの中を生きる (全8回土曜日)

現代を生きる私たちの身近な問題である心の病、ジェンダー、看取り、虐待、ひきこもりなどライフステージにおいての多方面の問題を取り上げました。あなたのまわりの戸惑いや疑問をご一緒に考えていきましょう。身近な方との関わりにきっとお役に立つことと思います。6回以上出席されますと電話相談員養成講座の受講手続きにつながります。自殺をはじめ生きづらさの問題を相談電話にかけてこられる方々の良き聴き手になって一緒に活動しませんか。皆様のご受講をお待ちしております。

日 時：5月14日～7月2日 毎土曜日 10時～12時

6月4日のみ 13時30分～15時30分

6月25日 *リモート講演ですが、会場にお越しください。

会 場：神戸市立総合福祉センター 神戸市中央区橘通3-4-1 (地図 裏面)

阪神・阪急「高速神戸駅」から北へ徒歩2分、JR「神戸駅」から徒歩7分

神戸市営地下鉄「大倉山駅」から南へ徒歩5分

定 員：80名 状況により定員を変更し、締め切ることがあります。ご了承ください。

申し込み：電話・FAX・郵便・メール等でお申し込みと同時に下記の口座にお振込みください。

ご入金の確認が済み次第受講票をお送りします。当日必ずお持ちください。講座会場など変更がある場合はご連絡をいたします。申し込み書は裏面にあります。

受講料：1回につき1,000円 事前一括申し込み5,000円(最大3,000円割引になります)

振込口座：郵便振替 00950-1-189609 社会福祉法人 神戸いのちの電話

	月 日	講座名 (テーマ)	講 師 名
①	5月14日	ストレスとPTSDのケア	桃田茉莉子 (兵庫県こころのケアセンター主任研究員 公認心理師)
②	5月21日	心の病について	井出 浩(浅野神経内科クリニック 精神科医)
③	5月28日	アドラー心理学とストレンクス 視点を活かした相談支援	藤田裕一 (神戸学院大学 精神保健福祉士 臨床心理士)
④	6月4日	ターミナルケア「看取るとは」	関本雅子(関本クリニック理事長)
⑤	6月11日	今、ジェンダー(性)の 抱える問題とは	川喜田好恵(認定フェミニストカウンセラー)
⑥	6月18日	虐待、その関係性へのおもい -見えにくい生きづらさのなかで-	南部真理子(神戸芸術工科大学 臨床心理士)
⑦	6月25日	寄り添いに求められるもの (リモート講演による会場視聴)	藤井美和(関西学院大学人間福祉学部教授)
⑧	7月2日	人生における危機とその対応	白石大介(武庫川女子大学名誉教授)

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉法人 神戸いのちの電話

〒650-8691 神戸支店郵便私書箱1103号 Tel 078-371-4405/Fax 078-371-4355

E-mail: kind4343@viola.ocn.ne.jp HP: <https://kobe-lifeline.org>

【後援】 兵庫県 兵庫県教育委員会 ひょうごボランティアプラザ 神戸市 神戸市教育委員会
神戸市社会福祉協議会 こうべ市民福祉振興協会 NHK 神戸放送局 サンテレビジョン
朝日新聞神戸総局 神戸新聞社 JR西日本あんしん社会財団 コープこうべ 神戸YMCA 神戸YWCA

FAX 送信 神戸いのちの電話事務局宛 FAX 078-371-4355

2022 年度 公開講座 申込書

回	月 日	テーマ	申込み	金 額
①	5月14日	ストレスと PTSD のケア		
②	5月21日	心の病について		
③	5月28日	アドラー心理学とストレンクス 視点を活かした相談支援		
④	6月 4日	ターミナルケア「看取る」とは		
⑤	6月11日	今、ジェンダー（性）の 抱える問題とは		
⑥	6月18日	虐待、その関係性へのおもい		
⑦	6月25日	寄り添いに求められるもの		
⑧	7月 2日	人生における危機とその対応		
		合 計	回	円

受講料 1回1,000円 事前一括申し込みの場合 5,000円

ふりがな	
氏 名	
住 所 〒	
電話番号（携帯番号）	FAX 番号

【 会場 】 神戸市立総合福祉センター（中央区橋通3-4-1）

